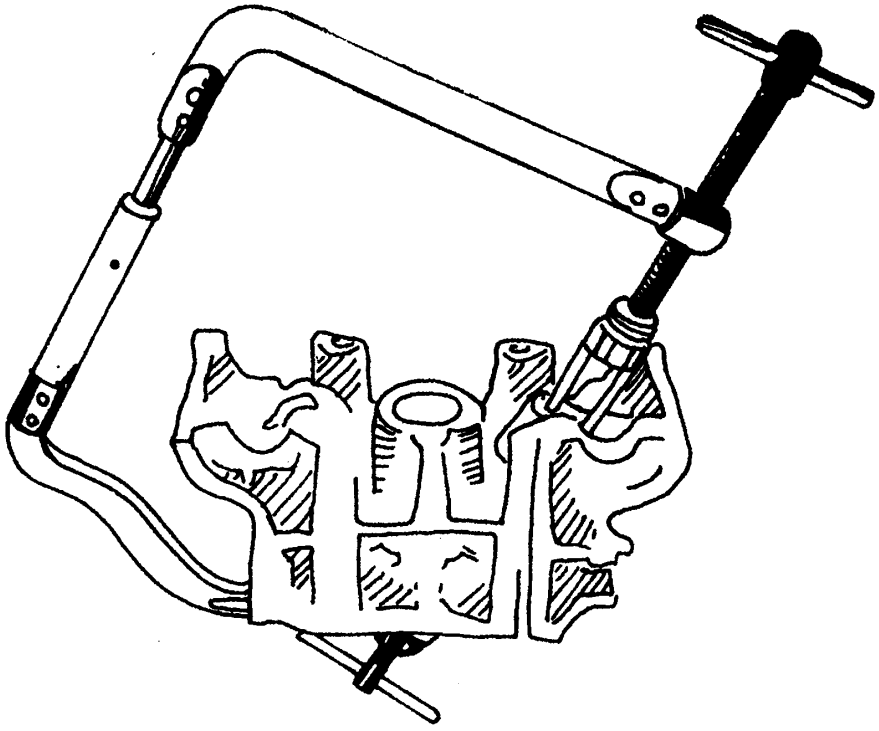
KOTO

# ＶＬ－８００ PAT.D.
# 〈万能〉バルブリフター

# 取扱説明書



950510.T.KP

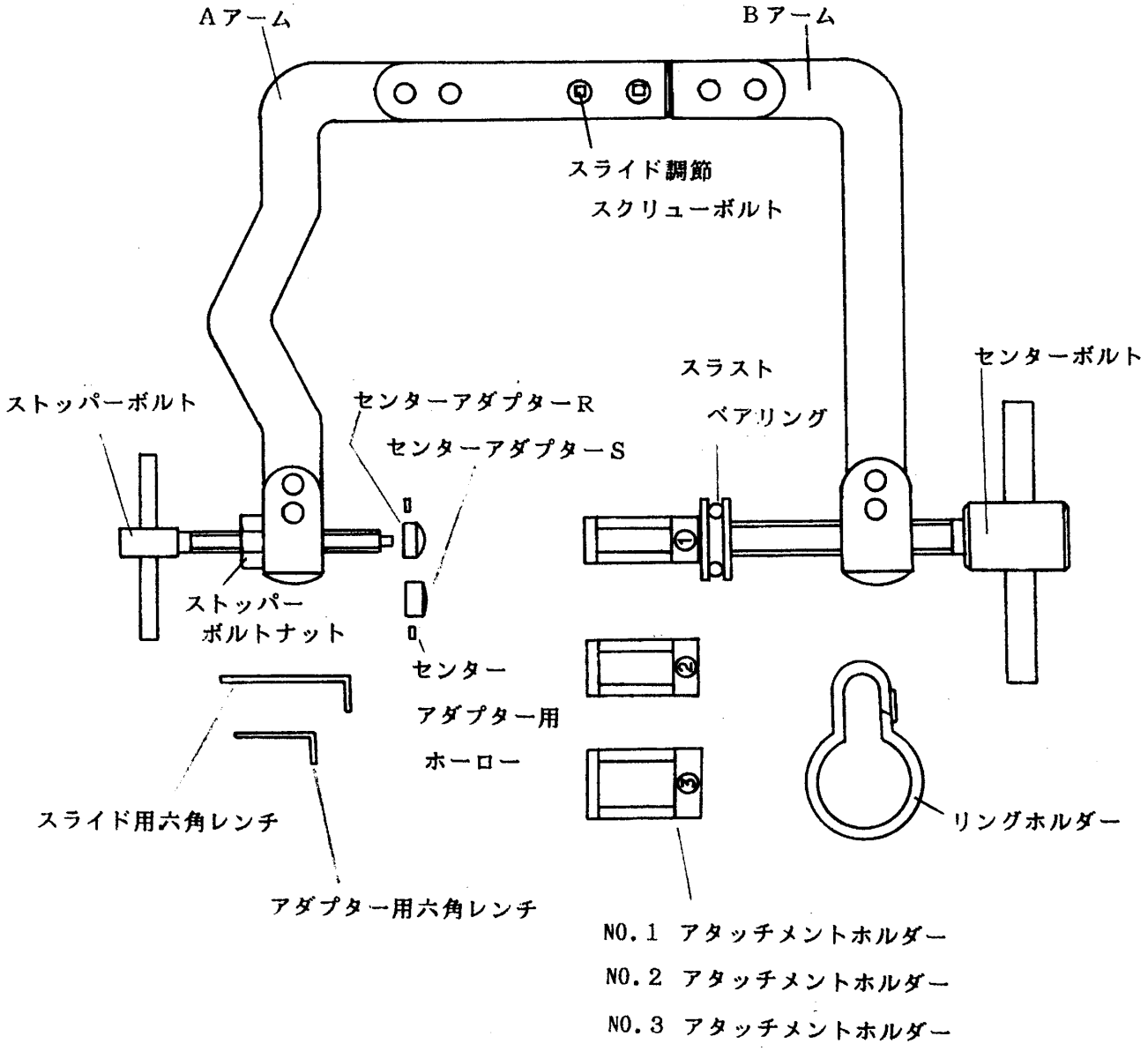
# ＶＬ－８００　取扱説明書

このたびは、ＫＯＴＯ製品をお買上げ頂きありがとうございます。

取扱説明書を必読し、正しい使い方をご理解した後に本製品をご使用下さい。

本製品は、軽自動車から４tonトラックまでのエンジンを対象とした、コッター取外し時のバルブスプリング圧縮工具です。それ以外の作業には絶対に使用しないで下さい。

## ○ バルブリフター部品説明



○ バルブリフター使用説明

① 最初にバルブの燃焼室側の形状を確認して下さい。そこにへこみのあるタイプ、球形状が強いタイプのバルブにはセンターアダプターRを、それ以外はセンターアダプターSをセットして下さい。(図1)

※ホーロースクリューを付属のアダプター用六角レンチで必ず締付けて下さい。(図2)

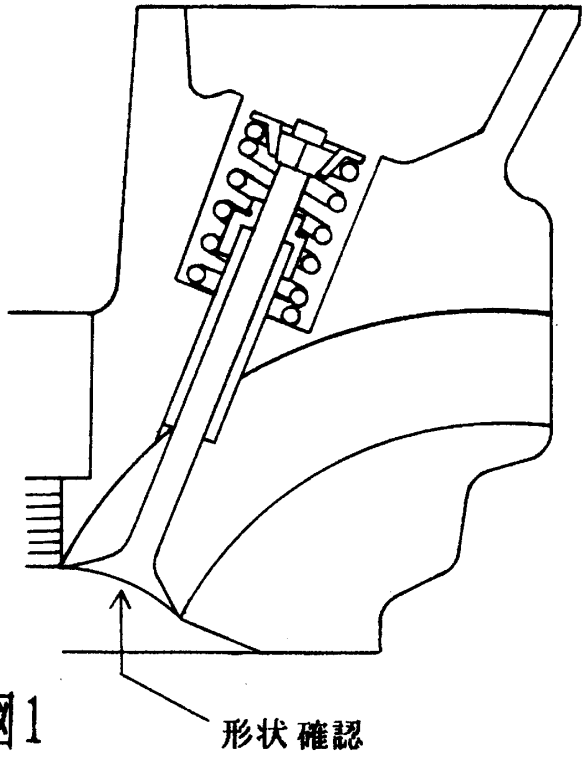



図1

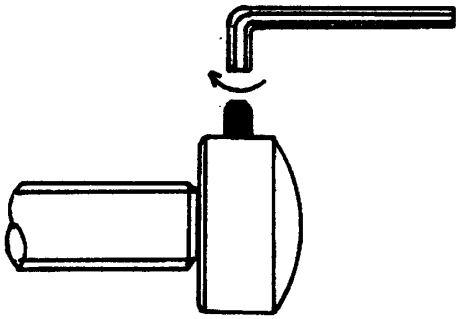


図2

② 次にバルブ上部のリテーナー径を確認して下さい。そしてリテーナー径に合わせてNO.1～NO.3のアタッチメントホルダーを選び、センターボルトにはめて下さい。(図3)

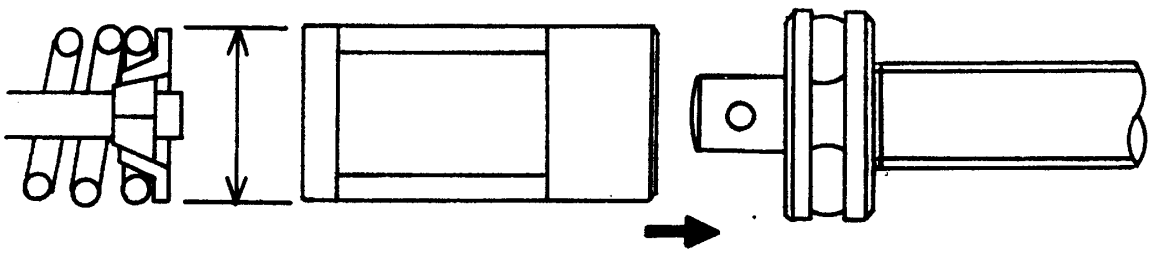


図3

③　エンジンヘッドを万力等に固定し、バルブリフターを図４の様にセットしてストッパーボルトによりキャパシティー調整をして下さい。また、図５の様な使用方法をする場合は、奥のバルブに使用する時に合わせ直して下さい。

※ストッパーボルトは、ストッパーボルトナットにより固定して下さい。

※エンジンブロックが厚くキャパシティーが不足の場合は、スライド調節スクリューボルトを緩めて伸ばしてご使用下さい。

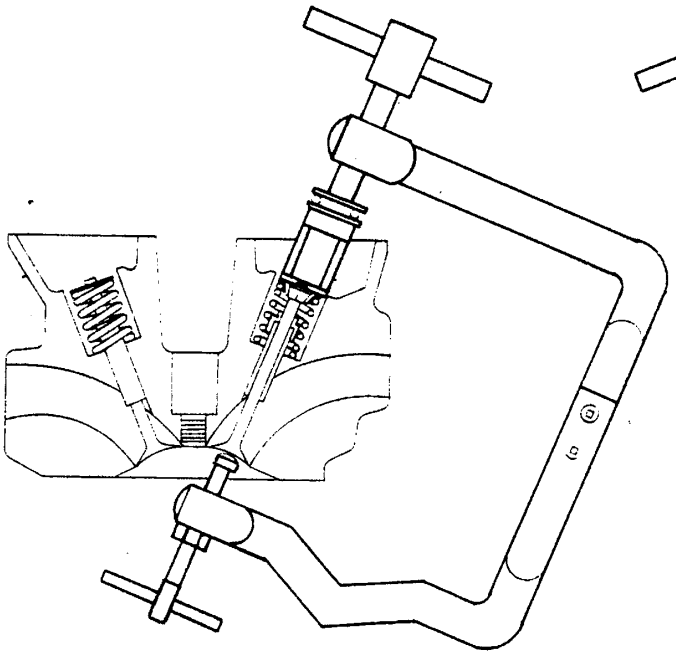


図4

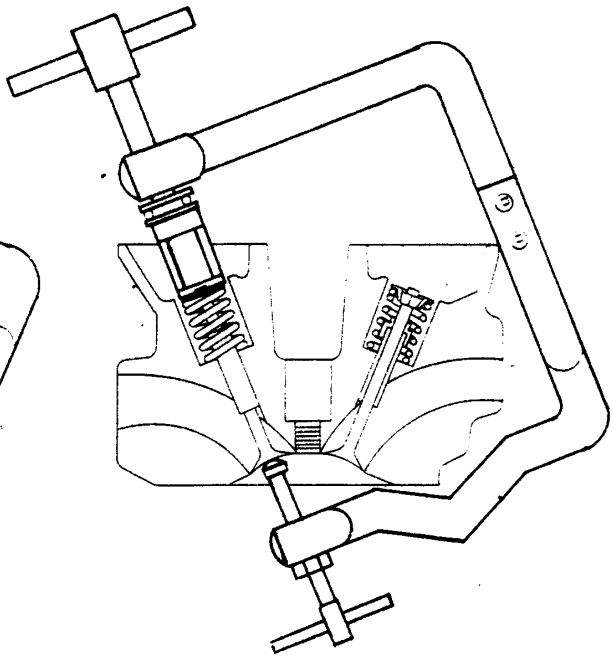


図5

※アームのふところ長さは、３段階に調整出来る様に設計されていますので伸ばした場合は、ボールがはまっているのを確認してスライド調節スクリューボルトを付属のスライド用六角レンチで確実に締めてご使用下さい。（図６）

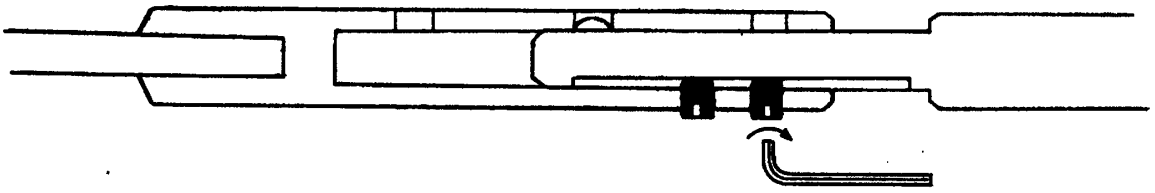


図6

④　以上のセットが終了したら、センターボルトを回してバルブスプリングを圧縮し、コッターを外す作業が開始出来ます。

※アタッチメントホルダーがリテーナーに当ってからセンターボルトを４～５回転させれば、コッターを外す事が出来ます。(図７)
それよりセンターボルトを締め込みますと、アームが開きもとに戻らなくなりますので、絶対に５回転を超えて締め込まないで下さい。(図８)

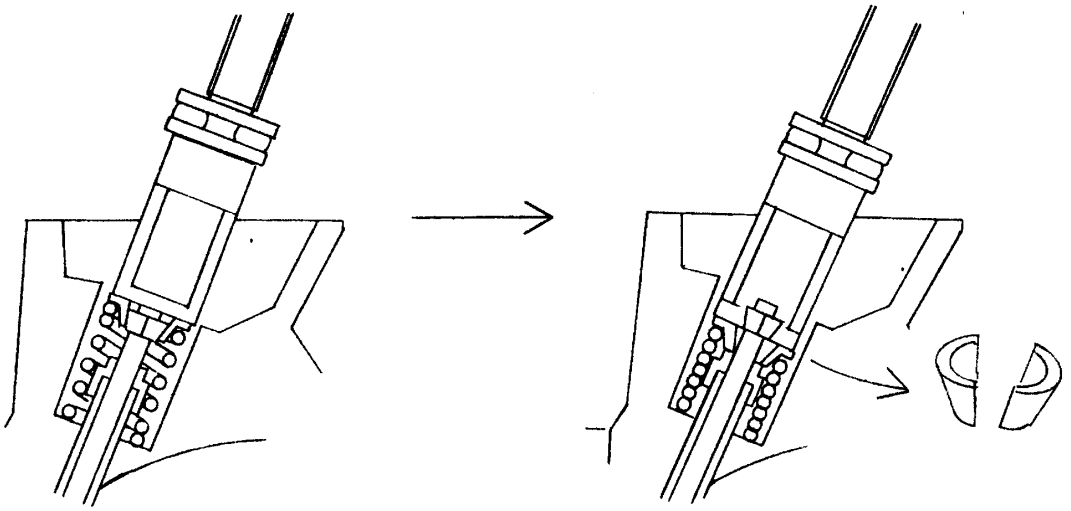


図7

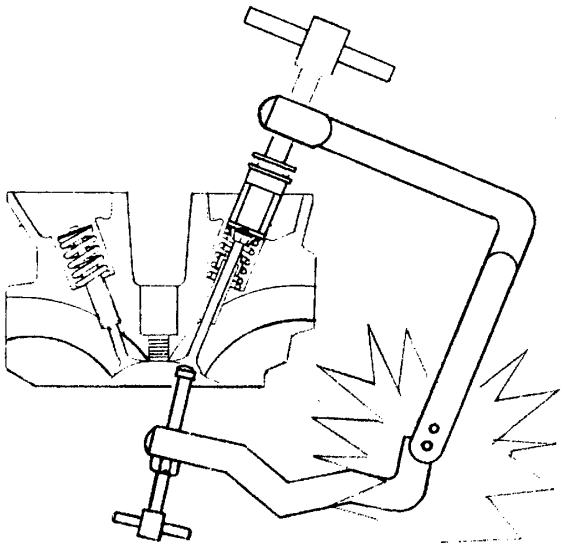


図8

※本製品はメッキ等で腐食防止加工を施して有りますが、長期間の使用中に酸化や金属疲労によりスラッジ(ヒビ)等が出ます。スラッジ等を発見したら作業を中止し、新しく製品をお求め下さい。

※作業が終了したら、ゴミ等を拭きとり、黒い処理(特にネジ)をしてある所は油を付けてサビないようにして保管して下さい。

※取扱説明書は、製品と一緒か、いつでも取り出せる場所に保管して活用して下さい。

江東産業株式会社

